



令和4年(2022年)4月19日(火)

広島市安佐動物公園 管理課長：与倉

担当：企画広報係 梅田、川田 ☎082-838-1111

アムールヒョウの搬出について

安佐動物公園では、4月21日(木)にアムールヒョウの雄1頭を群馬サファリパークへ搬出します。アムールヒョウは絶滅危惧種に指定され野生での生息数が減っている動物で、国内の動物園では10園で17頭(令和3年末)を飼育しており、各園が協力して繁殖に取り組んでいます。今回の移動もこの一環です。

現在、安佐動物公園ではアムロ(雄、12歳)とチャイム(雌、19歳)の2頭のアムールヒョウを飼育していますが、チャイムが高齢となったことから、群馬サファリパークで飼育している8歳の雌と当園のアムロによる繁殖の取組へ協力するものです。

そのため、しばらくの間当園のアムールヒョウは雌のチャイム1頭となります。

1 動物の搬出について

(1) 搬出日時

令和4年4月21日(木) 13時頃 作業開始予定

(2) 搬出個体

アムロ 雄

誕生日：平成22年(2010年)5月5日

出生地：ノヴォシビルスク動物園(ロシア)

2 取材

- ・搬出時刻は作業の状況や動物の体調により前後します。
- ・動物舎内での作業は撮影できませんが、当園で撮影した映像は提供いたします。
- ・箱取り後、動物舎からの搬送する様子は撮影可能です。ただし、輸送箱は鉄板等のカバーでおおわれているため、中の動物を見ることはできません。

※アムールヒョウ

ヒョウの一亜種。毛皮を目的とした密猟や、近年の森林開発、環境破壊などによって数が激減し、現在ではシベリア地方のロシア極東部の森林に極めて少数が生息しているのみ。国際自然保護連合(IUCN)のレッドリストではヒョウとして絶滅危惧種(絶滅危惧Ⅱ類：VU)に指定されている。



搬出個体の「アムロ」

開園時間 午前9時から午後4時30分まで(ただし、入園は午後4時まで)

入園料 大人510円、65歳以上・小人(高校生及び高校生相当年齢)170円 ※中学生以下無料
※65歳以上の適用には公的証明書が必要

休園日 毎週木曜日(ただし、祝日の場合は開園)